記 者 発 表

平成２１年度
岩手河川国道事務所の事業概要

平成２１年　３月　３１日

国土交通省東北地方整備局
岩手河川国道事務所

＜発表記者会：岩手県政記者クラブ＞

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所
盛岡市上田四丁目２－２
０１９－６２４－３１３１（事務所代表）

〔河川関係〕
副　所　長　稲葉　護（内線204）
工務第一課長　佐藤　正明（内線311）
019-624-3198（工務第一課直通）
工務第三課長　菅原　裕彦（内線321）
019-624-3199（工務第三課直通）

〔道路関係〕副　所　長　木我　茂（内線205）
工務第二課長　齋藤　廣昭（内線411）
019-624-3195（工務第二課直通）

岩手河川国道事務所の平成21年度当初予算は、約２３５億円（平成20年度当初 約２２４億円：対前年比１．０５）、うち河川事業は約７６億円、砂防事業は約１３億円、道路事業は約１４６億円をもって事業を推進します。

砂防事業においては、岩手・宮城内陸地震により発生した河道閉塞（天然ダム）の対応のため、平成21年度より栗駒山系直轄特定緊急砂防事業が新規採択になりました。

１．予算総括

［単位：百万円］

区　　分	平成２０年度 当初予算 (a)	平成２１年度 当初予算 (b)	伸率 b/a	事業箇所等
河川事業	7,255	7,619	1.05	・北上川上流
砂防事業	977	1,261	1.29	・八幡平山系・栗駒山系（H21新規）
道路事業	14,118	14,560	1.03	・国道４号・４６号・１０６号 ・新直轄事業：東北横断自動車道釜石秋田線 （遠野～東和間）
合　計	22,350	23,440	1.05	

２．主要概要

【河川事業】

○一関遊水地事業
○北上川中流部緊急治水対策事業（立花地区、八幡地区、紫波地区）
○北上川上流一関・川崎地区土地利用一体型水防災事業
○盛岡地区かわまちづくり
○北上川上流自然再生事業（礫河原再生）
○北上川上流の管理区間における維持修繕、応急対策事業

【砂防事業】

○八幡平山系直轄火山砂防事業
○栗駒山系直轄特定緊急砂防事業〔平成２１年度新規採択〕

【道路事業】

○東北横断自動車道釜石秋田線（遠野～東和間）新直轄事業
○国道４号北上拡幅、渋民バイパス、国道４６号盛岡西バイパスなどの改築事業
○一般国道４号・４６号の管理区間における維持修繕、雪寒対策事業、交通安全対策事業

平成２１年度　主要事業の概要

河 川 事 業

「新規事業の概要」

○**盛岡地区かわまちづくり**（盛岡市）　【参照　P.9】

良好な観光資源である北上川、中津川の水辺空間を観光アクセスや賑わいの場として利活用するために、フットパス（散策路）等の計画検討及び整備に**着手**します。

「継続事業の概要」

○**一関遊水地事業**（一関市、奥州市、西磐井郡平泉町）　【参照 P.10】

一関遊水地事業では、北上川右支川衣川において、大規模な浸水被害の軽減を図るため※堤防整備及び河道付替を**推進**します。（※治水対策と接待館遺跡保存を両立させる。）

また、遊水地内の優良農地を中小規模の洪水から守るための「**小堤**」整備を**推進**するとともに、磐井川改修として用地調査や樋門等の施設設計を行います。

○**北上川中流部緊急治水対策事業（立花地区、八幡地区、紫波地区）**（北上市、花巻市、紫波町）　【参照 P.11～13】

北上川中流部では、平成14年7月洪水及び平成19年9月洪水において住家を中心に甚大な浸水被害を受けたことから、早期に効果を発現する治水対策を実施します。

北上市立花地区では、輪中堤等の整備を**推進**します。

花巻市八幡地区及び紫波町紫波地区では、用地補償等を**実施**します。

○**一関・川崎地区土地利用一体型水防災事業**（一関市）【参照P.14】

宮城県境から一関遊水地下流までの区間（約26km）のうち、上流部の一関・川崎地区（一関遊水地下流～砂鉄川合流点）までの約10km区間において、治水対策として、輪中堤等の整備や用地補償等を引き続き**実施**します。

○**北上川上流自然再生事業（礫河原再生）**（北上市）【参照　P．15】

北上川と和賀川の合流点において、近年、外来種等の樹木が繁茂し、河道内の陸地化が進行したことにより澪筋（川の流れ）が固定化され、かつての礫河原が消失し、自然環境の多様性の阻害が懸念されることから、本来の清冽な流れを再生させるとともに良好な生態系を確保するため、試験的に砂州撤去や樹木伐採を**実施**します。

○**維持修繕事業**

河川管理施設の機能維持を図るため、堤防除草、護岸補修等を引き続き行います。また、河道内を適切に維持するために、流木・塵芥処理及び支障木の伐採等を行います。

砂 防 事 業

「新規施設の概要」

○小水無沢第１砂防えん堤（八幡平市）　【参照P.16】

岩手山噴火等による土砂災害から人家等を守るため、砂防えん堤の用地取得に**着手**します。

○鬼又沢第３砂防えん堤（岩手郡滝沢村）　【参照P.17】

岩手山噴火等による土砂災害から人家等を守るため、砂防えん堤の用地取得に**着手**します。

○クラカケ沢第３砂防えん堤（岩手郡滝沢村）　【参照P.18】

岩手山噴火等による土砂災害から人家等を守るため、砂防えん堤の用地取得に**着手**します。

○市野々原２号えん堤（一関市）　【参照P.19】

平成20年6月14日発生「岩手・宮城内陸地震」において形成された河道閉塞箇所（天然ダム）において、土石流化する恐れのある流域内不安定土砂を捕捉し、土砂災害から人家等を守るため、砂防えん堤の用地取得に**着手**します。

「完成施設の概要」

○ナリヤ沢砂防えん堤（八幡平市）　【参照P.20】

岩手山噴火等による土砂災害から東北縦貫自動車道、人家等を守るため、砂防えん堤の本体工を引き続き整備し、**完成**を目指します。

○湯ノ沢第１砂防えん堤（岩手郡雫石町）　【参照P.21】

岩手山噴火等による土砂災害から玄武温泉郷等を守るため、砂防えん堤の本体工を引き続き整備し、**完成**を目指します。

「継続施設の概要」

○洞ヶ沢東沢第１砂防えん堤（八幡平市）　【参照P.22】

岩手山噴火等による土砂災害から人家等を守るため、砂防えん堤の本体工に**着手**します。

○洞ヶ沢東沢第２砂防えん堤（八幡平市）　【参照P.23】

岩手山噴火等による土砂災害から人家等を守るため、砂防えん堤の本体工に**着手**します。

○有根沢第１砂防えん堤（岩手郡雫石町）　【参照P.24】

岩手山噴火等による土砂災害から玄武温泉郷等を守るため、砂防えん堤の本体工に**着手**します。

道 路 事 業

「供用事業の概要」

○国道４号 “北上拡幅” 改築事業（北上市）

北上市内を通過する国道４号の交通混雑緩和や交通安全の確保、沿道環境の改善等を目的とした、延長１２．２ｋｍの４車線拡幅事業で、北上市大堤西～下鬼柳までの延長８００ｍについて部分供用を予定しています。

「事業の概要」

○東北横断自動車道釜石秋田線 “遠野～東和(新直轄区間)” 改築事業
（遠野市、奥州市、花巻市）

東北横断自動車道釜石秋田線（総延長約２１２ｋｍ）の遠野～東和間（延長３３ｋｍ）について「新直轄方式」として、引き続き事業を推進します。

○国道４号 “盛岡北道路” 改築事業（盛岡市、岩手郡滝沢村）

巣子地区の国道４号の交通混雑緩和や交通安全の確保等を目的とした、延長３，６００ｍの拡幅事業で、引き続き事業を推進します。

○国道４号 “渋民バイパス” 改築事業（盛岡市）

渋民地区を通過する国道４号の交通混雑緩和や交通安全の確保、路肩狭小幅員区間の回避等を目的とした、延長５，６００ｍのバイパス事業で、平成１６年度にバイパス起点部より２，５００ｍについて暫定２車線での部分供用を図っており、残り３，１００ｍについて引き続き事業を推進します。

○国道４６号 “盛岡西バイパス” 改築事業（盛岡市）

交通混雑の緩和と、交通安全の確保等を目的とした、延長７，８００ｍのバイパス事業で、平成２０年度までにバイパス終点から５，６００ｍについて暫定部分供用を図っており、残り２，２００ｍについて引き続き事業を推進します。

○国道４・４６号 “橋梁補修” 事業

国道４・４６号の老朽化の進んでいる橋梁について床版・伸縮装置・桁損傷等の補修を行い、橋梁の保全と交通の安全を確保します。

○**国道４号“上堂自転車歩行者道”交通安全事業**（盛岡市）

上堂地区は盛岡市街地の北部に位置し、沿道の市街地化が進行し、自転車・歩行者の往来が多く、現況歩道幅では、相互のすれ違いが困難なため、電線類の地中化と合わせ、幅広な自転車・歩行者道の事業を引き続き推進します。

○**維持修繕事業**

管理区間２４８ｋｍ（国道４号２１０km、国道４６号３８km）において、道路の維持管理、路面補修、橋梁補修、防災・震災対策等を実施し、道路の保全と道路交通の安全・円滑化を図ります。

○**雪寒対策事業**

冬期交通の安全と、通学路等の安全で快適な歩行者空間を確保するため、管理区間の車道除雪・凍結抑制剤散布・歩道除雪等を実施します。

○**交通安全対策事業**

快適な歩行区間の確保を図るため歩道の傾斜やアップダウンの解消を行うとともに、安全で快適な走行を確保するために交差点改良、区画線、標識等の整備を推進し、交通事故削減のための交通安全施設の整備を図ります。

平成21年度　事業箇所図
（岩手河川国道事務所）

